



ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail [info@meinan-rotary.com](mailto:info@meinan-rotary.com)

# WEEKLY REPORT



2008-2009 RI会長  
リー・ドンカン氏(韓国)

■承認/1991年3月8日

■例会日/火曜日・PM6:30

■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル

■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号

名古屋マリオットアソシアホテル2202号

TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

■会長/川辺 清次

■幹事/鈴木 清詞

■会報委員長/田中 省三

## 第854回

2009年3月17日(火) 晴 第33回

～識字率向上月間～

斉唱	手に手つないで
出席	会員 70名 (出席率算入人数 64名) 出席 50名 出席率 78.13% 前々回補填率 98.44% (3月3日分)
ゲスト	米山奨学生 チャン・ティ・ハー・ニーさん

### ◆会長あいさつ◆

会長 川辺 清次さん



先日、新聞でこんな記事がございましたので紹介します。「福岡の全国亭主関白協会(全亭協)が設立10周年を迎える」とのことです。ここでいう「関白」とは、家庭内の「天皇」である妻を補佐する地位を指しており、「いかにうまく妻の尻に敷かれるか」を日々研究しているとのことでございます。全亭協の会長は「風呂、めし、寝る」の、典型的な旧来型の亭主関白だったらしいのですが、99年に知人友人の中の4人が立て続けに妻から「三行半」をたたきつけられました。その話を妻に何気なく言ったら、「次はあなたの番よ」という矢が飛んできたので、それを機に旧来型と決別したそうです。当初は会員11人でしたが、40代、50代を中心に、いまや17か国で約7,000人に膨らんで、去年の暮れには世界亭主サミットというものを東京で開いたそうです。

全亭協が提唱する夫婦円満の極意の一つは「愛の三原則」で、「ありがとうをためらわずに言おう、ごめんなさいを恐れずに言おう、愛してるを照れずに言おう」です。もう一つの極意は「非勝三原則」で、夫婦げんかの際に「勝たない、勝てない、勝ちたくない」です。妻は絶対に謝らないもので、反論すれば昔のことを蒸し返されるし、亭主は負けるのが鉄則だそうです。

「封建的な体質で知られた九州男児にしてこれである。世の亭主関白は観念する潮時なのだろうか」と結んでありました。この記事は朝日新聞の論説委員が書いていたので面白く拝見しました。どうか皆さん、このことを肝に銘じて気をつけてください。ちなみに、わが家は旧来型の亭主関白でございます。

### ◆幹事報告◆

幹事 鈴木 清詞さん

- 2009年4月からロータリーレートは1ドル98円です。
- 次回例会は水曜日に変更です。2RCの合同例会で、ホストは東南RCです。受付は17時半、例会スタートは18時です。会場は16階「アイリス」です。

### ◆ニコボックス◆

\*会長エレクト研修セミナーの報告をさせていただきます。よろしくお願ひします。 小野 雅之さん

\*会長エレクト研修セミナー報告を期待します。

朝比美和子さん	水野 俊男さん	杉本 勇さん
平沼 里子さん	川辺 清次さん	川村 繁生さん
三浦 和人さん	長尾 浅吉さん	鈴木 清詞さん
本多 利郎さん	三島多恵子さん	出田真太郎さん
坂本 晃さん	黒田 康正さん	白銀 義昭さん
林 隆二さん	中村 勝さん	山崎 淳さん
堀田 光江さん	江村 雅夫さん	野々村憲吾さん
佐々木 眞さん	武藤 正行さん	浅井 浩さん
細井 俊男さん	新原 尚さん	水谷 誠さん
三浦 隆さん	鈴木 厚司さん	田中 省三さん
柴田 照子さん	牧野 好弘さん	

\*先日の父の葬儀の際は大変お世話になりました。

安藤 修さん

本日合計 46,000円 累計 1,342,000円

### ◆米山奨学生終了報告◆

●カウンセラー 中西 芳子さん

チャン・ティ・ハー・ニーさんのカウンセラーを、この2年間させていただきましたが、ハー・ニーさんは今日が最後の例会となりました。最初、カウンセラーをお引き受けした時は、私で務まるかどうか大変心配しておりましたけれども、立派に名古屋工業大学大学院を卒業されて、このたびブラザー工業に就職されました。私はほっとしております。皆さんにも大変よくいただきました。特に、去年の親睦委員会の皆さんには、時々食事に誘っていただいたりして本人も大変喜んでおりました。大変ありがとうございました。

●米山奨学生チャン・ティ・ハー・ニーさん

私は今月いっぱい名古屋工業大学大学院修士課程を終え、同時に米山の奨学生も終了することになりました。

第856回例会(3月31日)のご案内

長期ビジョン特別委員会報告

奨学金をいただくことによって安心して生活、勉強ができ、おかげで無事に修士の論文を完成させることができました。また、勉強以外の時間の余裕ができ、国際交流会、日本文化の勉強会などに参加することで、コミュニケーション能力、異文化の理解力も高めることができました。



毎月この例会に出席して、中西さんたちとお会いして、おいしいお食事をいただくことが習慣になり、毎月の楽しみとなっていました。これからはもう来られないので残念で寂しく思っています。

名南RCを通して堀田先生とお会いすることができ、先生の毎週の生け花クラスを受けさせていただきました。素晴らしい日本文化の生け花を体験することができとても感謝しています。

この2年間、いろいろお世話になって、本当にありがとうございました。

## ◆会長エレクト研修セミナー報告◆

### ●会長エレクト 小野 雅之さん

先日、豊川の豊川閣妙厳寺でPETSが開催されました。

まず、地区研修リーダーとしてバスタガバナーの斎藤直美さんから、ロータリーに入って何となく例会に出席している人が多いのではないかという話がありました。



ロータリー会員の再教育を行いつつ、例会ではロータリーだけの話をしなさいということです。斎藤さんがガバナーのときは、非常にロータリー活動を厳しく、まじめに、一生懸命という感じだった記憶が私にもあります。ロータリーの理解をもっと深めるようにしてくださいという硬い話でした。

次にガバナーエレクトの大澤輝秀さんの話で、「ロータリーの迷信」の話がありました。「ロータリーの例会ではネクタイを締めなければならない」「例会時間は昼でなければならない」「名前を呼ぶのに君付けでなければならない」「例会でお酒を飲んではならない」「洋食を食べなければならない」この五つが迷信としてあったそうです。ガバナーエレクトはOSGという工具のメーカーの会長さんで、職業柄ネクタイをしません。この日もノーネクタイで来られました。公式の場は別ですけどもこれからもノーネクタイで通すそうです。

次期の地区予算案について、次期地区幹事、豊川RCの岩瀬さんからお話がありました。来年は緊縮財政ということで、地区の資金は一人当たり9,000円。5,000人で見積もっております。前期5,000円、後期4,000円。今期に比べて1,800万ぐらい低減されています。こういう時節柄、予算を切り詰めています。特に地区大会の予算を非常に削って、手作りによる大会にしようということです。ガバナー月信も小冊子ではなくメール配信にします。ガバナーエレクトは工具メーカーOSGの代表取締役であるので、原価低減、生産効率化を熟知されており、予算においてもスリム化されているのではないかと思います。

名南RCのガバナーの公式訪問の日程は9月30日です。それから9月8日にガバナー補佐訪問が実施されます。

地区協議会は4月29日、9時半から15時まで、名古屋国際会議場で行われます。

会員増強セミナーは地区協議会と同じ日、センチュリーホールで、地区協議会の出席者全員に残っていただいて、15時から17時まで行われます。

地区大会が豊橋で、2009年11月7日、8日、9日に行われます。7日は、ホテルアークリッシュ豊橋で行われます。8日ですが、豊橋総合体育館で行われます。9日はゴルフ大会が開催されます。場所は豊川カントリークラブです。地区大会は予算を、今期より400万削減しております。記念講演とRI会長賞および各種顕彰についての話がありました。これは従来のRI会長賞ということです。

GSEについてです。2009-10年度の派遣先はカナダの北西部オンタリオ州、アメリカ合衆国北西部ミネソタ州、ウィスコンシン州、ノースダコタ州です。期間は2010年4月10日から5月16日まで。世話をする分区は東尾張分区、南尾張分区、東名古屋分区、西三河分区の4分区です。

ガバナーエレクトが国際協議会へ出席されましたので、その話をさせていただきました。2009-10年度RI会長は、ジョン・ケニーというスコットランドの方です。テーマとしては、「ロータリーの未来はあなたの手の中に-The Future of Rotary is in Your Hands」です。テーマについては、「国際ロータリーは確かな未来を築くために七つの優先項目を掲げた長期計画を立てました。この計画を実行に移すときがきたのです」と。その7項目とは、①ポリオを撲滅する、②ロータリーに対する内外の認識と公共イメージを高める、③他者に奉仕するロータリーの能力の増大を図る、④質的にも量的にも会員組織を世界的に拡大する、⑤ロータリー独特の職業奉仕への取り組みを強調する、⑥国際ロータリー内の指導的才能をもって最大限に活用し、育成する、⑦組織全体を通じて継続性と一貫性を保つために計画の手順を完全に実施する。「これらを実行するのは我々RIではなく、皆さんです。RI会長やRI理事会ができるものではない。すべて皆さんが実行しなければならない」ということです。

ガバナーエレクトの方針としては、「ロータリーの未来はあなたの手の中に」、職業奉仕がロータリーの基盤であるということで、2009-2010年は進めていきます。「ロータリーは新幹線である。機関車が引く張っていくのではなく、車両1台1台にモーターが付いているように、会員一人一人が引く張っていくものです。日ごろの活動が原点であり、例会が楽しくなければつまらない。会員増強は一人でもいいから増強しよう」、「ロータリーの運営を再検討しましょう」ということで、話を締めくくりました。

その後、各分区に分かれ討論会をしました。テーマはIMと会員増強です。東南RCさんは30名ぐらい会員が増えたそうですが、例会に出席している新入会員が3分の1になり、「ルール作りが必要になりました」ということで、別の意味で苦労が多いそうです。全体的には、会員増強は非常に難しく、いかに現状維持するか、いかに退会を防ぐか、むしろそこに力を注いでいるような感じでございます。IMは名駅RCがホストクラブになり、2010年2月18日、東急ホテルで行うそうです。

各分区それぞれの報告ではこんな話がありました。南尾張分区では会員増強に大変苦労している中、一部の会員から「女性会員には反対」という意見があるのだそうです。全般的に、会員増強には各クラブ本当に苦労していることがわかりました。